

# 地域を基盤とした ソーシャルワーク

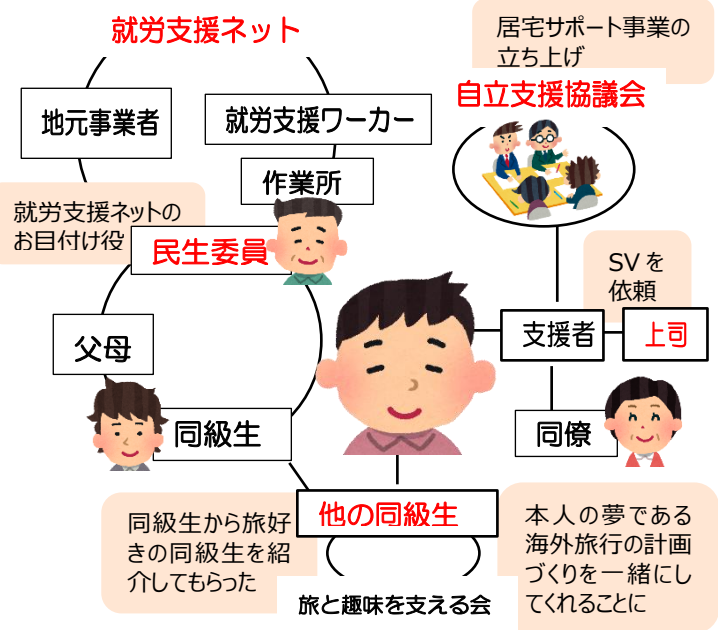
～地域生活は地域で支えてこそ意味がある!～

地域を基盤としたソーシャルワークは、「**個を地域で支える援助**」と「**個を支える地域をつくる援助**」という2つの機能を含んでいます。この2つを一体的に推進することが大切です。

相談支援には主に4つの役割が求められます。まず、**個別的ニーズを地域的に捉え直すこと**。次に、**関係機関に個と地域を意識させること**。続いて、**住民や関係者を巻き込んで主体化すること**。最後に、**地域で起こりそうな問題を未然に防ぐこと**。そのためには、**相談支援専門員としてエンパワメントや協働・連携といった姿勢をもって取り組んでいく必要があります**。

本研修では、福祉サービスだけでは解決しない課題を抱える利用者を、地域資源を活用しながら支える技術について学びます。

## 個別支援から広げる支援ネットワーク例



日 時：平成**30**年**2**月**19**日(月) **10:00~18:00**

会 場：川崎市スポーツ文化総合センター(カルッツ川崎)1階 中会議室1・2

講 師：島村 聡氏(沖縄大学福祉文化学科 准教授 おきなわ障がい相談支援ネットワーク)

受講料： 無料

- 対象者：
- 川崎市内に所在する指定特定・一般・障害児相談支援事業所において相談支援業務に従事している方
  - 相談支援従事者初任者研修または現任研修を修了された方
  - 行政機関において障害児・者の相談支援業務に従事している方

注) 修了証書の交付はありません。

定 員： 50名(定員を越えた場合は、従事経験年数の長い方を優先とします。)

申込方法： 裏面の申込用紙に必要事項を記入し、下記の申込先へFAX又は郵送にて申込み

申込締切： 平成30年1月26日(金)午後5時<必着>

### 【お問合わせ・お申込み先】

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会  
川崎市高齢社会福祉総合センター 人材開発研修センター  
〒214-0035 川崎市多摩区長沢2-11-1  
TEL 044-976-9001 FAX 044-976-9000



研修当日までに**取り組むワークシート**があります。



※受講決定のご案内と併せてお送りします。

## 地域を基盤としたソーシャルワーク（演習）

### ☆申込書☆

1. 受講者名	(ふりがな)
2. 受講者の 研修修了年度	▼相談支援従事者現任研修を、平成____年度に修了しました。 ▼相談支援従事者初任者研修を、平成____年度に修了しました。
3. 所属機関名	
4. 所属機関住所	〒  (通知文は所属機関住所へお送りいたします。)
5. 所属機関 電話・FAX番号	【電話番号】 044 (       ) 【FAX番号】 044 (       )
6. その他	(研修にあたり、留意する事項等)

#### 【締め切り】

平成30年1月26日（金）午後5時≪必着≫

受講の可否にかかわらず、結果を郵送またはFAXで通知いたします。**2月2日(金)**を過ぎても通知が届かない場合は、ご連絡ください。

#### 【提出先（FAX、郵送可）】

川崎市高齢社会福祉総合センター 担当：中村

〒214-0035 川崎市多摩区長沢2-11-1

電話：044-976-9001 FAX：044-976-9000